

NEWS RELEASE

6つのテーマを6組のアーティストと共につくる、遊び心あふれる体験型プログラム

『Sony Park 展 KYOTO』を11月11日～23日で開催

通常是非公開の「京都新聞印刷工場跡」など2会場で展開

Ginza Sony Park（銀座ソニーパーク）は、2022年11月11日から11月23日まで、京都市内の京都新聞印刷工場跡（京都新聞ビル地下1階）、ロームシアター京都の2会場にて、ソニーが取り組む6つの分野をテーマに、6組のアーティストたちと共に作る、遊び心あふれるプログラム『Sony Park 展 KYOTO』を開催します。

『Sony Park 展 KYOTO』は、2021年に東京・銀座で開催し、期間中に100万人（※）を超える多くのお客様が体験され、ご好評をいただいたプログラム『Sony Park 展』を、銀座以外で初めてお披露目するものとなります。変わり続けるソニーがいま取り組む6つの分野「ゲーム、音楽、映画、エレクトロニクス、半導体、金融(ファイナンス)」を、遊び心あふれるイベントテーマに変換。そこに岡崎体育、奥田民生、東京スカパラダイスオーケストラ、millennium parade、YOASOBI、Creepy Nutsの6組のアーティストが加わり、体験型企画を展開します。

メイン会場となるのは、通常是非公開の京都新聞印刷工場跡。高さ約10m、広さ約1000㎡の地下空間に6組のアーティストと作り上げた企画が一堂に会します。銀座でも好評を博した、Creepy NutsのDJ松永のプレイを、通常は見ることでできない様々なアングルで撮影した映像「DJ Matsunaga Routines for Ginza Sony Park」や、東京スカパラダイスオーケストラの楽曲と谷中敦の書き下ろしポエムと星空が融合した「Planet Poem(プラネタポエム)」など、Sony Park 展でしか観ることのできないユニークな体験の数々をお楽しみください。詳細のプログラム内容は、公式Webサイトなどで順次発表します。

※オンラインプログラムの体験者含む



■ 『Sony Park 展 KYOTO』概要

期間：2022年11月11日（金）～23日（水・祝）

会場：京都新聞印刷工場跡、ロームシアター京都

料金：入場無料

Web：<https://www.sonypark.com/sonyparktenkyoto/>

SNS：Instagram：<https://www.instagram.com/ginzasonypark/>
#sonypark 展 kyoto

共催：京都新聞（京都新聞印刷工場跡会場）

[第一会場] 京都新聞ビル地下1階（京都新聞印刷工場跡）

住所：京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町 239

メイン会場となるのは、新聞製作拠点の一元化に伴い、2015年11月に閉鎖された京都新聞印刷工場跡。本イベント期間中に限定公開される、高さ約10m、広さ約1000㎡の地下空間を中心に、ソニーが取り組む6つの分野のテーマごとに、岡崎体育、奥田民生、東京スカパラダイスオーケストラ、millennium parade、YOASOBI、Creepy Nutsの6組のアーティストが加わり、遊び心あふれるさまざまな体験型プログラムを展開します。



[第二会場] ロームシアター京都

住所：京都市左京区岡崎最勝寺町 13

もう一つの会場となるロームシアター京都は、ソニーの歴史をテーマに、歴代のソニー製品や関連アイテムなどが集まる特別展示プログラム。アンディ・ウォーホルが愛用していた実物のウォークマン®など、各時代時代の文化やユーザーとの接点を象徴する展示を展開します。



■ 参加アーティストプロフィール

岡崎体育

京都府宇治市出身の男性ソロプロジェクト。2016年5月発売のアルバム『BASIN TECHNO』でメジャーデビュー。同アルバム収録の「MUSIC VIDEO」は、『第20回文化庁メディア芸術祭』エンターテインメント部門新人賞を受賞。2019年6月に、自身の夢と公言していたくさいたまスーパーアリーナでワンマン公演を開催。SSA史上初となる“1人vs18000人”のコンサートを大成功裡に収めた。また2020年2月には関西初となるアリーナ公演をくエディオンアリーナ大阪で行い、『OKAZAKI ROCK FESTIVAL 2020』と銘打った“一人フェス”が大きな話題を呼んだ。そして2021年10月に、約2年9か月ぶりとなる4枚目のオリジナルアルバム『FIGHT CLUB』を発売。また音楽活動以外にも、TVタレントや俳優、CM出演などマルチに活躍。

- ・ 岡崎体育 Official HP：<https://okazakitaiiku.com/>

奥田民生

1965年広島生まれ。1987年にユニコーンでメジャーデビュー。1994年にシングル「愛のために」でソロ活動を本格的にスタートさせ、様々なアーティストとのコラボレーションや、プロデューサーとしての才能もいかんなく発揮。バンドスタイルの「MTR&Y」、弾き語りスタイルの「ひとり股旅」、宅録スタイルのDIYアナログレコーディング「カンタンカンタビレ」など活動形態は様々。テレワークでゲストと繋がりトークや演奏を繰り広げる「カンタンテレタビレ」やバーチャル背景で演奏する「カンタンバーチャビレ」などをYouTubeにて次々と公開。その独自の活動でリスナーのみならずミュージシャンからも愛されている。2022年3月にニューシングル「太陽が見ている」をリリースし、5月よりお出かけレコーディング新企画「トツゲキ！オートモビレ」をYouTubeでスタートさせた。

- ・ 奥田民生 (RAMEN CURRY MUSIC RECORDS) 公式 YouTube チャンネル：
https://www.youtube.com/RCMROfficialYouTubeChannel_jp
- ・ 関連リンク：<https://okudatamio.jp/> https://twitter.com/OT_staff <https://rcmr.jp/>

東京スカパラダイスオーケストラ

ジャマイカ生まれのスカという音楽をベースに、あらゆるジャンルの音楽を独自の解釈で飲み込み、自ら奏でるサウンドは"トーキョースカ"と称してオリジナルのスタイルを築き上げた日本が世界に誇るスカバンド。

1989年、アルバム『東京スカパラダイスオーケストラ』（通称"黄色いアナログ"）でデビュー。幾度となるメンバーチェンジを乗り越え、現在のメンバーは9人。

インストゥルメンタルバンドとしての確固たる地位を築くなか、2001年からはメンバーによる作曲、谷中敦(Baritone sax)による作詞でゲストボーカルを迎え入れる"歌モノ"に挑戦。

また、デビュー以来、国内に留まることなく世界31カ国での公演を果たし、世界最大級の音楽フェスにも多数出演。なかでも、2013年のコーチェラ（アメリカ）では日本人アーティストとして初のメインステージに立つ快挙を成し遂げている。

さらに、2019年10月にはメキシコ最大の音楽アワード『ラス・ルナス・デル・アウディトリオ』で、長年に渡ってメキシコの人々を熱狂させてきたライブパフォーマンスが認められ、オルタナティブ部門でベストパフォーマンス賞を受賞。デビュー33周年目を迎え、新たなフェーズへと進んだ今も尚、バンドのテーマである"NO BORDER"を掲げ、音楽シーンの最前線を走り続けながらトーキョースカの楽園を広げ続けている。

millennium parade

東京のプロデューサー/ソングライターである常田大希を中心とした、デジタルネイティブなミレニアル世代のミュージシャン、映像ディレクター、CGクリエイター、デザイナー、イラストレーター等、様々なセクションを内包しつつ、クリエイティブファーストに自在に伸縮する新しいスタイルのバンドである。

日本の説話に登場する、深夜に徘徊をする鬼や妖怪の群れ、および、彼らの行進を意味する"百鬼夜行"をコンセプトとしており、混沌としたリアルな東京の面白さを世界に向けて発信。2019年5月にプロジェクトのローンチパーティとして行った3Dを用いたライブのチケットは話題が先行し、即日完売。以降ライブチケットの入手は毎回即日即完で、激戦となっている。

adidas や DIOR といったハイブランドとのコラボレーションや、日本が世界に誇るアニメーション『攻殻機動隊 SAC_2045』の主題歌を務め、2021年2月にデビューアルバムをリリース。細田守監督作品「竜とそばかすの姫」のメインテーマで紅白歌合戦にも出場し、圧倒的なステージを披露。新たな価値観の提唱者として大きな注目が集まっている。

・ <https://tap.bio/@mlnmpd/cards/188485>

YOASOBI

コンポーザーの Ayase、ボーカルの ikura からなる、"小説を音楽にするユニット"。

2022年は4人の直木賞作家とのコラボプロジェクト"はじめての"を進行しつつ、全国の夏フェスにも精力的に出演。

小説・楽曲・映像を横断する表現に加えて、見ごたえのあるライブパフォーマンスでも話題を呼んでいる。

Creepy Nuts

日本三連覇のラッパー「R-指定」と世界一のDJ「DJ 松永」によるHIP HOPユニット。2017年Sony Musicよりメジャーデビュー。2020年にリリースされた「かつて天才だった俺たちへ」が話題に。2021年アルバム「Case」をリリース。収録曲「のびしろ」がTikTokで3億回再生を越えるなど、その他SNSでも注目を集めている。9月にアルバムを引っ提げた全国ツアーは横浜アリーナを含む公演全てが完売。2022年4月からニッポン放送「Creepy Nuts のオールナイトニッポン」、そしてNHK Eテレ「沼にハマってきいてみた」にDJ松永がレギュラー出演。CMやドラマなど多方面で活躍を見せる。9月7日にニューアルバム「アンサンブル・プレイ」のリリースが決定。それを引っ提げて行われる全国ツアーのファイナルは12月8日にさいたまスーパーアリーナで行われる。

■ Ginza Sony Park について

Ginza Sony Park は、ソニービル設立当初からの「街に開かれた施設」というコンセプトを継承し、ソニービル解体工事の途中 2018 年 8 月 9 日にオープンしました。年間を通して驚きや遊び心が感じられる様々なイベントやライブなどのプログラムを実施する、都会の中にある「変わり続ける実験的な公園」として、3年間で 854 万人のお客さまにご来園いただきました（2021 年 9 月末時点）。現在は建て替え工事を進めており、2024 年に新・Ginza Sony Park が完成する予定です。

Sony Park 公式 Web サイト・SNS アカウント

Web : <https://www.sonypark.com/>

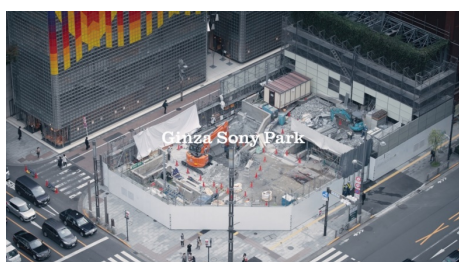
Instagram : <https://www.instagram.com/ginzasonypark/>

Twitter : <https://twitter.com/ginzasonypark/>

Facebook : <https://facebook.com/ginzasonypark/>

YouTube : <https://youtube.com/ginzasonypark/>

@ginzasonypark #ginzasonypark #銀座ソニーパーク #sonyparkmini



感染防止への取り組みとお客さまへのお願い

お客さまやスタッフの健康・安全を守るため会場内では感染予防および拡散防止策の実施を予定しております。お客さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。